



(第3期) 第6回まつもと子ども未来委員会の報告

平成29年7月26日

第3期の第6回まつもと子ども未来委員会は、平成29年7月23日（日）あがたの森文化会館で行いました。この日は、37人の委員のうち、小学校5年生から高校2年生までの、21人の委員が出席しました。司会進行は、委員長と副委員長にお願いしました。

1 やくわり 役割決め

この日は、8月18日（金）の提言に向けたまとめをしました。

まず、提言の説明を受けました。当日は、司会の人の進行で、①活動報告 ②提言発表 ③提言に対する市長さんたちからのコメント ④提言をきいてくれたお礼 の順番で進めます。そこで、司会などの役割を決めました。決まった役割は、次のとおりです。役割のある人は、次回までに発表の言葉を考えておいてください。



- 司会 【 1人 】

- … 全体の司会進行をします。

- 委員会の活動報告

- 委員会やテーマについて 【 1人 】

- … 委員会について（委員の人数や活動の時期など）や、話し合い・学習会について発表します。テーマ「愛する松本を知ってもらおう」にこめた思いも伝えます。

- 市内見学について 【 1人 】

- … 6月に行った市内見学について、見学した場所や感想^{かんそう}を発表します。

- 交流事業について 【 1人 】

- … 8月1日～4日までの交流事業について、内容や感想を発表します。

- 提言発表 【 出席した委員全員 】

- … これまで考えてきた、みんなの提言を発表します。

- お礼の言葉 【 1人 】

- … 市長さんたちに、提言を聞いていただいたお礼を発表します。

2 提言のまとめ

次に、提言の内容をまとめました。みんなの意見（一部）は、次のとおりです。

	県内グループ	県外グループ	国外グループ
みんなの 思い	歴史や自然が美しい松本をPRするにあたって、まずは県民に魅力^{みりょく}を再確認してもらいたい。	- 楽しんでもらえる、満足してもらえるまちにしたい - 県内の人と県外の人が思う松本の良さはちがうから、県外の人にも知ってほしい	活気があり、国外の人にも愛されるまちにしたい
いいところ 松本の	- 和やかさ - 歴史や伝統が多く、市民に大切にされている	- 市民の仲がいい - 歴史や穴場が多い 3つ星街道など、いろんなまちと協力している	- アジア人の観光客が多い - おやきや山賊焼きなどの名物がある
わるい ところ	- 冬に観光客がへる - 観光地が点々としていて行く場所がかぎられる	- 松本城に観光客が集中している - 穴場のPRが足りない	- 市民が松本にあきている - 松本城だけが有名で、商店街の知名度が低い
どうしたら いいか	- 観光客を集めるためにイベントをする - パンフレットをつくって温泉地や宿泊施設^{しせつ}に配る	- 市民の仲が良いいところをポスターなどでPRする - 歴史や穴場を更にPRする - 県外の人限定のツアー	- 空港の整備や設備を整えて、まちめぐりをしてもらい、滞在者^{たいざいしゅ}をふやす - まちあるきなどで商店街^{しょうてんがい}を活性化^{かつせい}して、新しい松本の魅力をつくる
そのために 大人や市役 所につけて ほしい	冬や観光客が少ない場所でイベントをする	- 閑散期^{かんさんき}に冬のイベントやスキーをPR - 山雅^{やまが}や松本マラソンでPR - 県外の人限定の山ツアーの計画 - 空港での山賊焼き^{さんぞくや}の試食	- 空港にレンタカーをおく - まちめぐりのためのアプリを、外国人向けにいろんな言葉でつくる
自分でも できること	子ども目線でパンフレットを作る	- 県外の知り合いにPRする - チラシなどを配りに行く - 松本の魅力を調べる	- PR動画の作成、出演^{しゅつえん} - SNSにまちあるきなどのまとめを投稿する - ポスターなどのアイディアを出す

次回の委員会は8月6日（日）にMウイングで、提言のリハーサルなどを行います。